

東北自動車道

鏡石スマートインターチェンジ
開通の効果

- 鏡石スマートICの整備により、高次医療機関までの搬送時間が短縮
- 県南方面への迅速かつ効果的な医療搬送体制が整備されたことから、引き続き救急医療搬送時に鏡石スマートICの利用を促進していきます

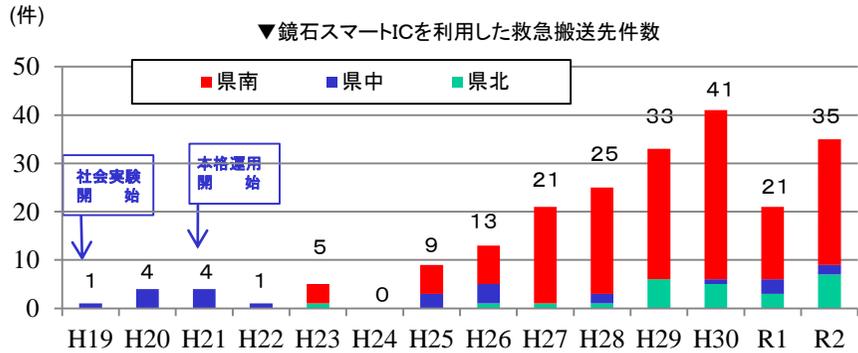
位置図



拡大図



救急搬送車による搬送ルート



出典：須賀川地方広域消防本部

救急救命 現場の声

- ・鏡石スマートICの整備により、救急搬送に伴う時間の短縮、搬送ルートの増加により、スムーズな緊急搬送が可能となった。
- ・遠方の医療機関への救急搬送時についても、鏡石スマートICを利用しており、特に白河中央スマートICの直近にある白河厚生総合病院への搬送は効果が高い。
- ・鏡石からの救急搬送については、北は須賀川・郡山圏域、南は白河へ搬送するルートとなり、鏡石・白河スマートIC間のルートを利用できるため、迅速な搬送体制が整っている。

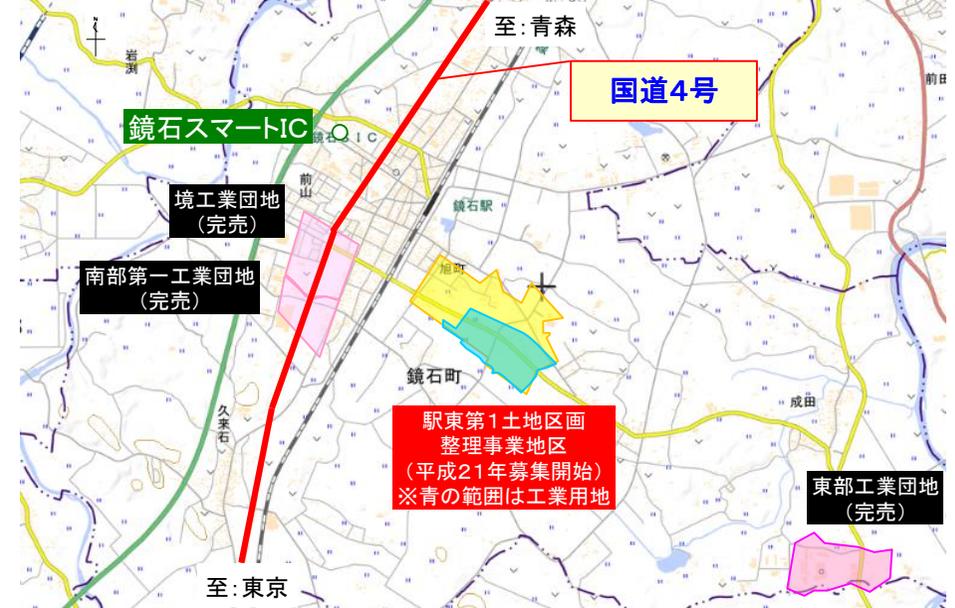
※R2年の救急搬送先件数については、鏡石スマートICから近い場所での救急搬送が多かったため前年より増加している。

- 鏡石スマートICの開設より、多くの企業が利用しメリットを実感
- 駅東地区に新たな企業誘致を行い、鏡石スマートICの更なる利用促進を図ります

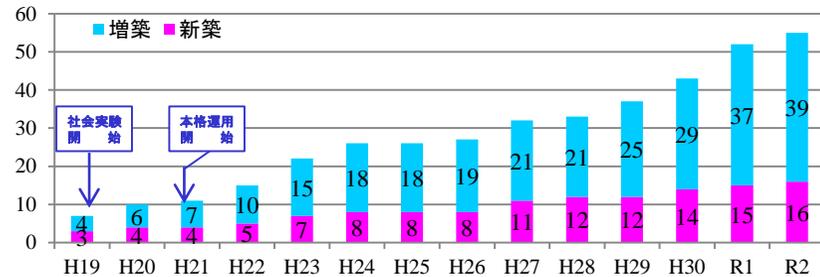
位置図



鏡石町へ新設・増設した企業の立地状況(H19~R2)

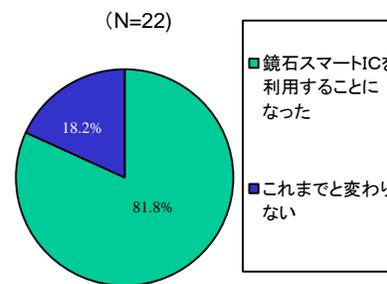


▼鏡石町内の工場等の建築件数の推移(累加値)

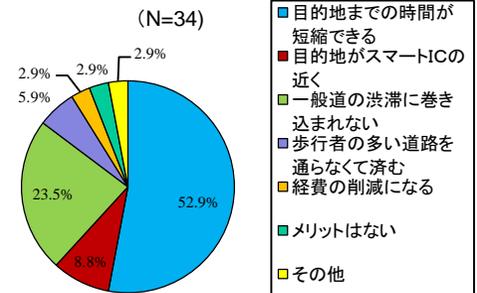


出典：鏡石町

▼鏡石スマートIC設置後、利用するICは変わったか (N=22)



▼鏡石スマートICの開設による企業のメリット (N=34)



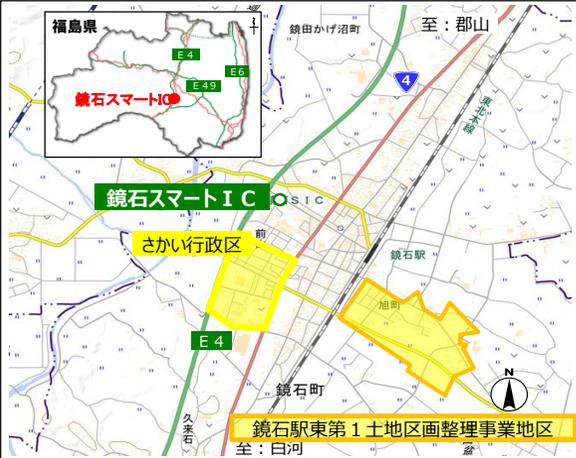
出典：鏡石町企業アンケート結果

○子育て世代が多く定住し、子どもの割合は県内2位(13.9%、1,711人)

※福島県現住人口調査(令和3年4月1日現在)

○スマートIC整備後、付近の住宅用地が完売し、人口が約1.6倍増加。また、造成・分譲中の駅東地区においても、利便性の良さから、人口が増加。今後もさらなる人口増加を図ります。

■位置図



さかい行政区人口

平成7年度：695人 ※1.6倍
 令和2年度：1,119人 増加



転入者の声

- ・自宅からスマートICまで近くて便利
- ・近くにスマートICがあることが、場所選定理由のひとつとなった。

鏡石駅前第1土地区画整理事業地区

転入元市町村 (R2年度末現在)	人数 (人)
住所設定者	391
うち転入者(町外)	204
うち転居者(町内)	187

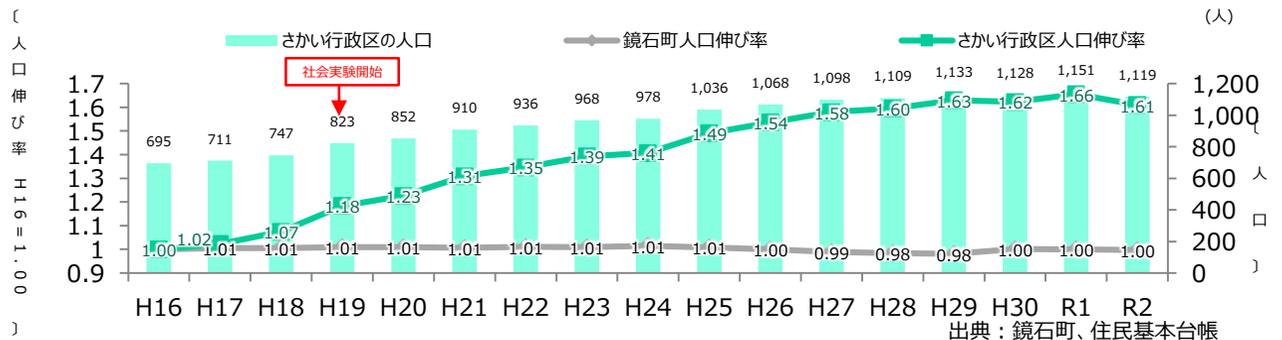


出典：鏡石町税務町民課調べ

■鏡石町に分譲地状況



▼鏡石町人口とさかい行政区人口の推移

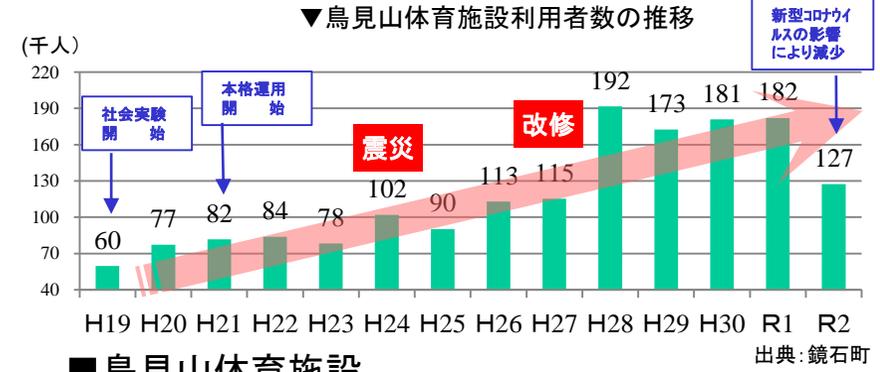


- 鏡石スマートICの整備後、鳥見山体育施設の利用者数は年々増加
- 鳥見山体育施設で開催されるメインイベント「鏡石駅伝・ロードレース大会」は、県内外から参加するため、鏡石スマートICの利用促進を図ります

位置図



鏡石駅伝・ロードレース大会は毎年11月に開催
 H30年は約2,000人が参加(※R1,2年度は中止)

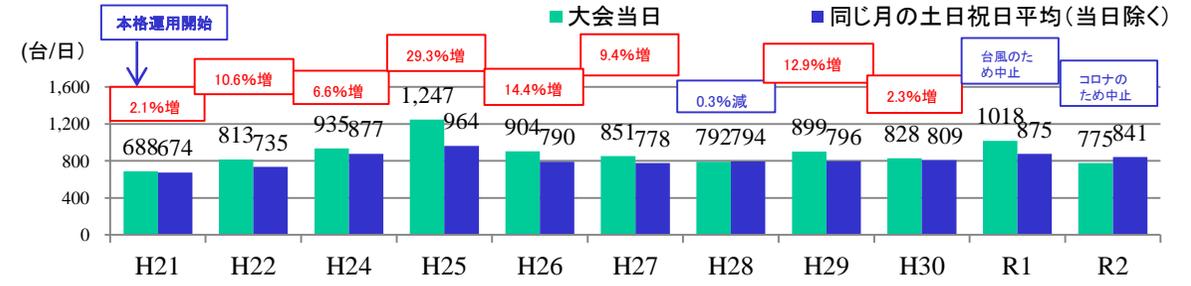


鳥見山体育施設

平成21年からは『合宿の里ふくしま』に登録され、県内外から多くの利用者が訪れ、地域間交流の拠点として活用されている。



▼鏡石駅伝・ロードレース大会当日 (11月上旬の日曜日)のスマートIC利用台数



- 鏡石スマートICの整備後、町内観光拠点の入込客数は年々増加傾向
- アクセスの利便性についてPRを行い、町内観光地・施設等への訪問者増加を図ります

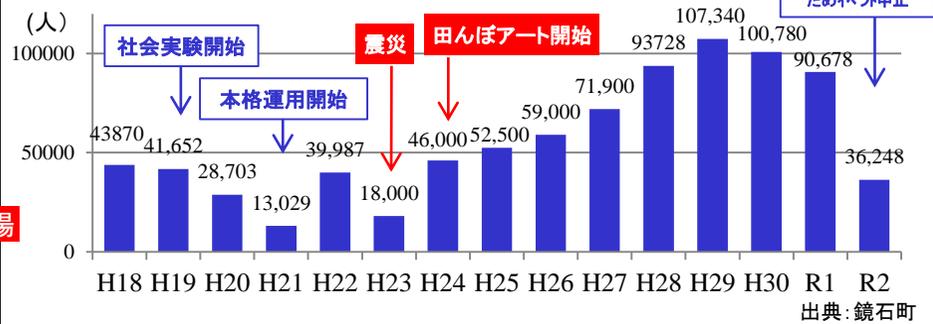
■位置図



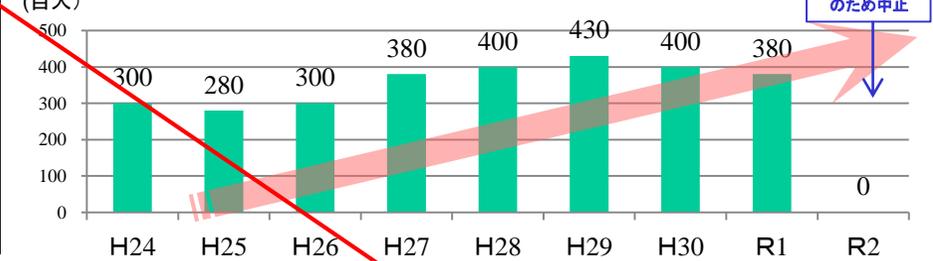
田んぼアートは、毎年5月の田植えから始まり、収穫祭、3Dアート、きらきらアートなど多くのイベントを開催
 (H29年度は、最高の約33,000人が来場)



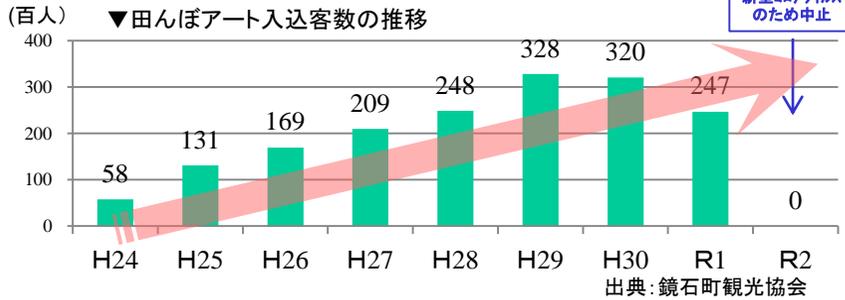
■主要観光拠点の入込客数推移



▼牧場の朝・オランダ祭り当日(10月の第一土曜日)の入込客数



■田んぼアート



■牧場の朝・オランダ祭り

鏡石町は日本における近代酪農発祥の地。明治40年にオランダからホルスタイン牛13頭が、国営だった岩瀬牧場に輸入され、日本初の西洋式牧場が誕生した。唱歌「牧場の朝」は、岩瀬牧場に由来する。この友好を記念して毎年開催されるオランダ祭りでは、オランダ大道芸人のパフォーマンスなど多彩な催しを実施される。



出典：鏡石町観光協会

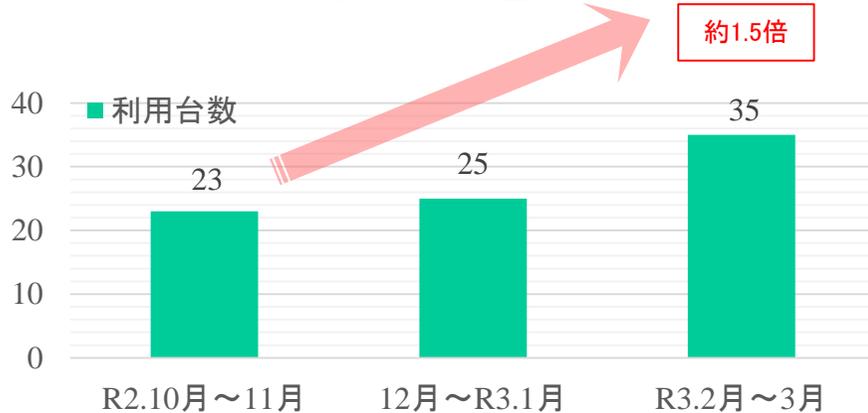
- 令和2年10月27日鏡石スマートICの中型車運用開始により、周辺企業の約5割が中型車の利用ICを鏡石スマートICへ変更
- 体育施設利用団体及び、周辺企業等への周知を図り、中型車の利用促進を図ります

■鏡石スマートIC中型車供用開始

運用開始日：令和2年10月27日
 利用時間：6:00～22:00(16時間)
 利用対象車：ETCカードと車載器を搭載した中型車(9m以下)までの車両(けん引車は不可)

■鏡石スマートICの中型車出入り交通量の比較

中型車運用が開始された令和2年10月～令和3年3月までの中型車の1日平均出入り交通量



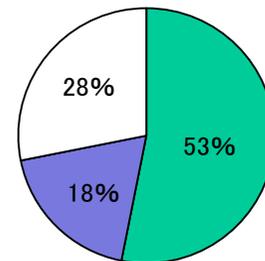
出典：NEXCO東日本

▼鏡石スマートICチラシ



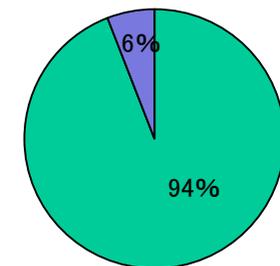
■中型車供用開始後の利用ICの変化

▼中型車供用開始後、利用するICが変わった割合



■ 変わった
 ■ 変わらない
 □ 中型車を所有していない

▼中型車供用開始後、利用するICが変わった理由



■ 中型車の通行が可能となったため
 ■ その他

R2年鏡石スマートIC企業アンケート結果より